

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

1

2019/January
No.166

美しく輝く 里山共生都市

謹賀新年

力を込めて
実り多き一年に



国営備北丘陵公園ひばの里下の農家で、「正月飾りづくり」が行われ、敷信みのり保育所の園児の皆さんが参加しました。
帰り道、さとやま屋敷でもちをついていたヒバゴンを、園児の皆さんが応援してくれました。
(写真：国営備北丘陵公園ひばの里さとやま屋敷にて)



年頭のごあいさつ

庄原市長 木山耕三

明けまして、おめでとうございます。
市民の皆様には、希望に満ちた健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年7月に発生した豪雨災害から半年が経過しました。記録的な大雨により西日本を中心に甚大な被害が生じ、本市でも家屋や農地、道路などに深い傷痕を残しています。被災された皆様に改めてお見舞い申し上げますとともに、多くの皆様から物心両面にわたりご支援をいただき、感謝の念に堪えま

せん。引き続き、被災された方々に寄り添い、職員一丸となって、復旧・復興への歩みを着実に進めてまいります。

一方、市長就任以来、極めて重要な課題と捉え、粘り強く働きかけを行ってまいりました庄原赤十字病院での産科再開が13年ぶりに実現し、5月には再開後初めての赤ちゃん誕生により、市民の皆様と一緒に喜びを分かち合うことができました。産科再開は、市と庄原赤十字病院の連携した取り組みはもとより、関係機関並びに市民の皆様のご理解とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

また、7月には「こども未来広場」に小児科診療所・病児病後児保育施設を開設する運びとなり、子育て世代の皆様が実感できる環境の整備を図ることができました。産科の再開と相まって、未来を担う子どもを安心して産み、育てる環境づくりがまた一歩前進したものと確信しています。

この他にも、国営備北丘陵公園の北入口エリア「里山の駅 庄原 ふらり」がオープンし、社会実験事業をスタートしました。国をはじめとする関係機関と協働しながら、引き続き、本市の魅力を伝える交流拠点として最善を尽くしてまいります。

した、超高速情報通信網の整備が完了し、市内全域でサービスの提供が可能となり、光回線を利用した緊急情報や行政情報の伝達に加え、都市部との情報格差の解消によりさまざまな面で大きな役割を果たすものと期待しています。

7月豪雨災害から2年目を迎える本年は、災害復旧事業に最優先で取り組みます。

農地・農業用施設、市道などの復旧工事に関しましては、国の査定終了に応じて緊急度の高いものから順次発注し、一日も早い復旧に努めますが、国の制度により、被災後3年間で実施することから、関係する皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

併せて、このたびの災害を教訓に市民の皆様のご意見を踏まえながら、地域防災計画の見直しや避難所運営マニュアルの策定に取り組むなど、災害に強いまちづくりの礎を築いてまいりたいと考えています。

さらに、「第2期長期総合計画」および「庄原いちばんづくり」に掲げた施策・事業を着実に進めてまいりたいとの決意を新たにしています。

本市の最重要課題と位置付けられる人口減

少の抑制に向けた取り組みでは、官民連携によるオール庄原体制の組織を立ち上げ、現在、人口減少対策に効果的な事業の検討、議論を進めており、持続可能で活力ある庄原市の発展につなげてまいりたい所存です。

その他、主な事業としては、西城保育所の新築整備に着手するほか、現在JR備後庄原駅舎内にある子育て支援施設ひだまり広場を、こども未来広場に移転新築し、6月からの供用開始を予定しており、さらなる子育て環境の充実を図ることとしています。

また、庄原市民会館と庄原自治振興センターの整備方針を決定し、基本計画の策定に着手します。

さらには、4月から、庄原市斎場「和の丘」が、式場の使用を含め全面供用開始の予定です。これに伴い、市内3カ所に斎場を再編することとなりますが、安心・安全で心穏やかに故人をお見送りいただけるものと受け止めています。

本年も、安心を実感し、夢と誇りを持てる「庄原いちばん」の実現に全力を尽くします。

市民の皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が皆様にとって幸多き年となりますよう、心より祈念いたしましたして、年頭のごあいさつといたします。



10月 いぎなみっく 2018 ～第2回比婆いぎなみ街道マラニック～ 開催



6月 小児科診療所・病児病後児保育施設 落成



4月 庄原赤十字病院 産科再開
写真：再開後初めての赤ちゃん誕生 (5月)



3月 里山の駅 庄原 ふらり オープン

2018年を振り返る

広報しようばらのバックナンバーは、市ホームページからご覧いただけます。



<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/koho/pr/>

こうすりゃ〜ええ農 vol.22

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員と地域おこし協力隊員からお知らせします。

①種類 近年のカーネーションは大変種類が多く、多くの人がイメージする大輪の赤いカーネーションから小輪多花の枝咲カーネーション(スプレー咲き)やナデシコに近い花形まであります。色も種々ですが、直売所向けにはスプレー咲の系統が良いでしょう。

②定植の準備 植え付けはできるだけ野菜や花を栽培したくないハウス内で、高畝栽培とします。畝つくりの1カ月前くらい前に、

③栽培の方法

④ピンチ(摘芯) 5月中旬〜下旬

⑤灌水(水やり) 生育初期には十分に灌水しますが、生育の後半からは灌水量を徐々に減らして水のやり過ぎにならないようにします。

⑥生育中の管理 スプレー系のカーネーションでは、各枝の開花をそろえるために、中心の蕾を摘み取ります(摘蕾といいますが)。

⑦病気 立ち枯れ性の病害(土中で伝染)が最も問題になるので、できるだけ新しい土地での栽培が望まれます。それが困難な場合は土壌消毒を行います。過湿、高温、過密などにも注意が必要です。

⑧お問い合わせ 農業振興課 農業振興係 0824-73-1132

⑨お問い合わせ 農林業課 農林業振興係 0824-73-1124

⑩お問い合わせ 農林業課 農林業振興係 0824-73-1124

⑪お問い合わせ 農林業課 農林業振興係 0824-73-1124

⑫お問い合わせ 農林業課 農林業振興係 0824-73-1124

⑬お問い合わせ 農林業課 農林業振興係 0824-73-1124

⑭お問い合わせ 農林業課 農林業振興係 0824-73-1124

がんばれ! スポーツ少年団

和道流空手道庄原スポーツ少年団



和道流空手道庄原スポーツ少年団は、現在小・中学生合わせて22人で活動しています。明るく元気な心と体づくりを基本とし、礼節を重んじ、心身ともに健全な育成を目指します。練習は毎週火・木曜日の18時30分〜21時に、庄原市総合体育館で行っています。東京オリンピック競技にもなっている空手道に興味のある人は、ぜひ一度見学に来てください。

まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します!

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



一般社団法人 里山子ども未来会議

活動内容 保育や子育てサービスなどに関する活動
一般社団法人 里山子ども未来会議は平成26年6月に設立し、保育や子育てサービスの提供・仕組みづくり、人材育成、サポート事業などを中心に活動しています。これまで、庄原赤十字病院の夜間保育をはじめ、事業所内保育所(タンネの森保育所)や市内7カ所の子育て支援センターの運営、乳児全戸訪問事業を実施してきました。本年度からさらにジョイフル子育て支援センターの運営やファミリーサポート事業、一時預り事業、昨年7月からは病児病後児保育施設の運営業務も行っています。事業の実施においては、子育て家庭と地域とのつながりを広げながら、「子どもにとっての幸せは、保護者の笑顔!」を理念とし、笑顔あふれるまちづくりに心を砕いていきたいと思ひます。

お問い合わせ 事務所(西本町二丁目8番地11号) ☎0824-74-6636
メール: tanne@satoyama-kodomo-mirai.or.jp
ホームページ: http://satoyama-kodomo-mirai.or.jp

市民活動団体登録をしませんか? 市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係(☎0824-73-1209)まで。

地域で「生き生き」 獣害対策その「一歩先へ!」

放置果樹対策で獣害対策 「うちもイノシシが来るようになって、ついに電気柵を設置したよ。栗があるけえ家のすぐ裏までイノシシが来たことがあった」と言う人のお宅の木を利用してもらう、剪定講習を行いました。近所からおよそ20人が集まりました。

剪定の基本 ①基本は3本に主幹を決める ②まずのこぎりて枝を切る ③剪定ばさみで幹や太い枝から上方に長く太く伸びた枝(徒長枝)を切り、仕立てる 柿や栗は枝の先端をすべて切ると、翌年は全く実がなりません。その年に実がなつた枝の先に、翌年実がなります。果樹の種類によって注意点が異なります。みんなですれずつ勉強して実践すれば地域環境は改善します。知ってみれば納得、やってみれば簡単。イノシシが来ない集落づくりをしましょう。



お問い合わせ 農林業課 農林業振興係 0824-73-1124

新春ハネル展

猪年をはじめよう! 私にもできる獣害対策

とき 1月5日(土)〜2月24日(日) ところ 時悠館 ※休館日は毎週水曜日 ※入館料(高校生以上) 400円 (20人以上団体割引で320円)

イノシシと共に一万年!? 庄原市は全国に誇れる歴史や伝説、史跡や遺跡のある地域です。骨が残りやすい地質のおかげで貴重なものがたくさん残っています。縄文時代の捕獲動物で多いのはシカ、イノシシ、タヌキ。イノシシは旧石器時代後期から急激に増加したそうです。イノシシやシカの骨を使った「骨角器」は、文字通り骨や角を道具へと加工したものです。ジビエなどの動物資源の活用は人間の本能なのかもしれません。そんな昔からの「お付き合い」なのです。詳しくは、ぜひ会場で実物展示をご覧ください。学芸員も解説します。

- 2 市長年頭あいさつ
- 4 市民のページ
- 5 こうすりゃ〜ええ農
- 6 市・県民税の申告
- 10 こども未来広場について
- 12 市職員の給与などを公表
- 14 平成30年度庄原市自治振興区活動促進補助金事業
- 15 高額療養費(外来年間合算)の申請について
- 16 物販拠点施設等リレーコラム / 安心・安全な毎日のために
- 17 母子保健だより / 子育て通信あそびっ子
- 18 カメラレポート
- 20 健康広場
- 21 お知らせ
- 28 裏表紙に出張! 市政トピックス

なごみま★ ショット

安藤 咲翔くん(上原町) H30年3月15日生まれ
父母より: おいもが大好きな咲翔くん。いっぱい食べて大きくなって、お父さんと遊んでね。

三村 健太くん(宮内町) H30年4月2日生まれ
父母より: 笑顔がかわい健太くん。いつも元気を分けてくれてありがとう。

お子さんの写真を載せてみませんか? 3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

お忘れなく！

市・県民税の申告

市・県民税の申告時期が近づいてきました。申告相談の受付期間は、2月18日(月)から3月15日(金) (土・日曜日、祝日を除く)の間で、地域ごとに7ページから9ページの日程表のとおり実施します。申告が必要な人は、期間内に忘れずに申告してください。

申告相談
受付期間
2月18日(月)
▼
3月15日(金)



申告が必要な人

次の内容に該当する人は、市・県民税の申告が必要です。

- 平成31年1月1日現在、庄原市に住所がある人で、平成30年中(1月1日～12月31日)の所得の合計額が基準額(28万円)を超える人
- 給与収入(賃金・パートを含む)の場合、年末調整をしていない収入が93万円を超える人
- 年金収入の場合、148万円(65歳未満の人は98万円)を超える人
- サラリーマン(給与所得者)で、給与以外の所得がある人
- 年金所得者で、公的年金以外の所得がある人
- 所得証明などが必要な人は、基準額以下でも申告が必要です。

確定申告が必要な人

次の内容に該当する人は、所得税の確定申告が必要です。

- 事業所得や不動産所得、譲渡所得などがある人で、平成30年中の所得の合計額が所得控除の合計額を超える人
- サラリーマンで、①給与の収入が2千万円を超える人
- 給与所得以外の所得が20万円を超える人
- 給与を2カ所以上からもらっている場合は、従たる給与の収入と給与所得以外の所得の合計が20万円を超える人
- 年の中途に退職して、年末調整を受けていない人

申告に必要なもの

- 印鑑
- 農業や営業などの事業所得、不動産所得のある人は、「収支内訳書」または「月別集計表」など、収入や必要経費を整理したもの
- 給与・年金の源泉徴収票や支払証明書
- 生命保険料控除や地震保険料控除、寄附金控除などを受ける人は、支払証明書
- 国民年金の控除を受ける人は、保険料控除証明書
- 雑損控除を受ける人は、領収書や明細書(保険などの補てんがある場合は、その明細書など)
- 医療費控除を受ける人は、医療費控除明細書またはセルフメディケーション税制の明細書(様式は、市役所本庁・支所に用意しています。国税庁ホームページ

ジからもダウンロードできます。)

- セルフメディケーション税制を受ける人は、健康の保持増進および疾病の予防への取り組みを明らかにする書類(予防接種の領収書や健康診断の結果通知など)の添付または提示が必要です。
- 新規に障害者控除を受ける場合は、身体障害者手帳など障害の程度を証明するもの
- 肉用牛の免税を受ける場合は、肉用牛売却証明書
- 住宅借入金等特別控除(2年目以降)を受ける人は、住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書など
- 所得税の納税・還付に金融機関の預金口座の利用を希望する方は、口座番号・通帳登録印

マイナンバーの
確認と本人確認に
ご協力ください

申告書などにはマイナンバー(個人番号)が法定記載事項であるため、「マイナンバー(個人番号)の確認」と「本人確認」を実施します。申告相談へお越しになるときは、申告する方全員分の「通知カード」と「本人確認書類」、または「マイナンバーカード(個人番号カード)」を忘れずに準備してください。(郵送で提出の場合も写しの添付が必要です。)

医療費控除について 重要なお知らせ

平成29年分の確定申告から、領収書の提出の代わりに『医療費控除の明細書』の添付が必要となりました。

医療費の領収書は自宅で5年間保存する必要があります。(税務署から求められたときは、提示または提出しなければなりません。)

また、医療保険者から交付を受けた医療費通知(健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」)を添付すると、明細の記入を省略できますが、次の6項目が記載されている必要があります。①被保険者などの氏名②療養を受けた年月③療養を受けた者④療養を受けた病院・診療所・薬局などの名称⑤被保険者などが支払った医療費の額⑥保険者などの名称

①～⑥のうち、一つでも欠けていると申告では使えません。

※医療費控除に関する詳しいことは、国税庁ホームページをご覧ください。



庄原地域 会場：市役所3階防災対策室 ☎0824-73-1146		
月日	午前(受付:8時30分～11時30分)	午後(受付:13時～16時30分)
2/18(月)	春田町 峰田町のうち 津谷、仲蔵	峰田町のうち 峰、発展、赤川
19(火)	本村町のうち 上本 峰田町のうち 雪霜、片山、元実、大谷	本村町のうち 下本 上谷町
20(水)	本村町のうち 中本	川北町のうち 市場、茶屋、富田
21(木)	川北町のうち 大津恵、合の峠、田の平 盤の谷、秋国	川北町のうち 天満、下重行、上重行
22(金)	川北町のうち 八幡 門田町	川北町のうち 須川 濁川町
25(月)	実留町のうち 3区、4区	実留町のうち 1区、2区 一木町
26(火)	高町のうち 上組、市場	高町のうち 高取、上組上、三協、夜燈
27(水)	高町のうち 貝六 小用町	川西町
28(木)	殿垣内町 平和町	本郷町 尾引町
3/1(金)	木戸町	高茂町 水越町
4(月)	山内町のうち 行里、日向	山内町のうち 隠地、山王、七塚開拓 西本町一丁目
5(火)	戸郷町 中本町一丁目	市町 田原町
6(水)	宮内町	板橋町
7(木)	新庄町 西本町四丁目	是松町 高門町
8(金)	上原町のうち 南	上原町のうち 1区 掛田町
11(月)	七塚町のうち 東 西本町三丁目	七塚町のうち 西 本町
12(火)	川手町のうち 上組、中組	川手町のうち 沖組、下組 永末町
13(水)	中本町二丁目 東本町一丁目	三市町(上原町のうち北後迫を含む) 東本町四丁目
14(木)	大久保町 東本町二丁目	西本町二丁目 東本町三丁目
15(金)	事務整理日(申告書の再提出・補完など)	

郵送による住民税申告を希望する場合は、市役所または最寄りの自治振興センター、庄原農協各支店に申告書などを用意しています。問い合わせ 税務課市民税係 ☎0824-73-1146

お気をつけください！

◆源泉徴収票や各種証明書は、必ず原本を持参してください。

◆申告用紙などの送付の有無に関係なく、申告が必要なのは、必ず申告してください。

◆市の相談会場にいられた場合でも、税務署での相談をお願いすることがあります。

◆申告は、郵送(3月15日消印有効)でもできます。
※郵送による住民税申告を希望する場合は、市役所本庁・支所または最寄りの自治振興センター、庄原農協本所・各支店に申告書などを用意しています。

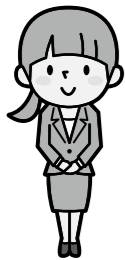
ご協力ください

- ① 農業所得の申告をする人で、「収支内訳書」または「月別集計表」を作成していない人、医療費控除を受ける人で集計をしていない人は、会場で自ら集計していただきますので、時間がかかる場合があります。
- ② 簡易申告日は、原則、年金所得のみの人と給与の還付申告などの簡易な申告をする人の相談日です。

- ③ 事務整理日は、原則、申告書の再提出・補完などをする人を対象とします。
- ④ 各地域の割当日に申告してください。
- ⑤ 申告者が集中した場合は、会場ではしばらくお待ちいただくことがあります。
- ⑥ 各地域とも受付時間をご確認の上、必ず受付時間内にお越しください。

※土地・建物や株式などの譲渡、先物取引・山林所得、住宅借入金等特別控除(1年目)、平成30年7月豪雨災害に伴う雑損控除、農業(事業)用資産が被害を受けて発生した損失のある人は、直接庄原税務署へご相談ください。

問い合わせ
税務課市民税係
☎0824-73-1146
各支所市民生活係
庄原税務署
☎0824-72-1001

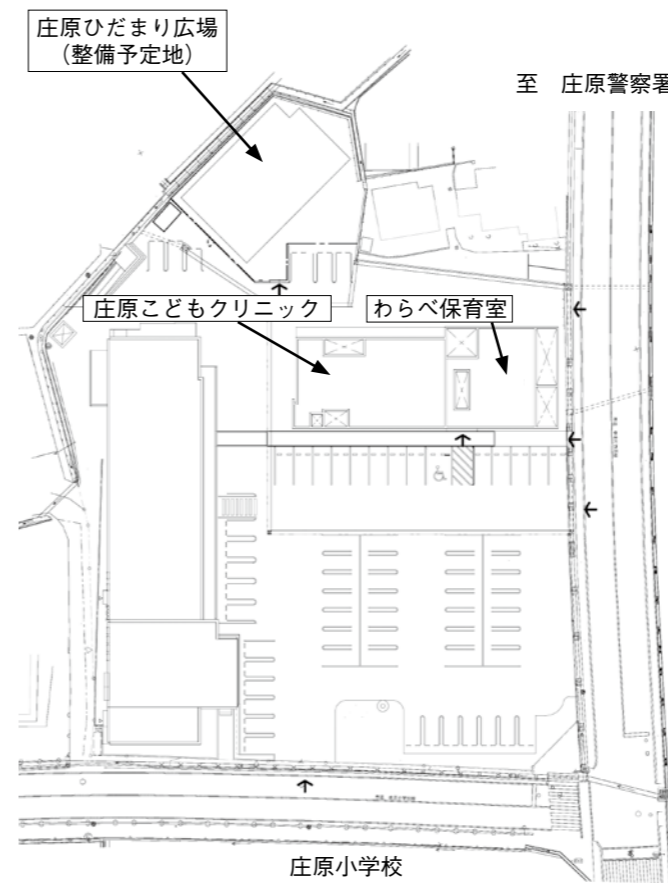


総領地域		比和地域	高野地域	口和地域	東城地域	西城地域	
会場	総領支所 南館2階会議室 ☎0824-88-3063	比和自治振興センター 2階特設会場 ☎0824-85-3001	高野支所 2階特設会場 ☎0824-86-2115	会場	口和自治振興センター 第2会議室 ☎0824-87-2213	東城支所 3階大会議室 ☎08477-2-5121	西城支所 2階大会議室 ☎0824-82-2124
月日	受付:9時~11時30分・13時~16時	受付:9時~11時30分・13時~16時	受付:9時~11時30分・13時~16時	月日	受付:9時~11時30分・13時~16時	受付:8時30分~11時・13時~16時30分	受付:9時~11時30分・13時~16時
2/18(月)	黒目 亀谷のうち 五郎丸を除く	古頃上、古頃下、中先途、甲之邑	新市のうち 別所上市、和手川、土手、川角、東半戸、新町、札幌	2/18(月)	常定	新免、三坂	入江(小別当、入江住宅、的場、十日市上)油木(上組、平組、灰庭)
19(火)	五箇のうち 矢谷	木屋原上、木屋原中、木屋原下	新市のうち 上本町、下本町、祇園町	19(火)	金田本谷、塩谷	戸宇	入江(ひばり団地、荻野、小坂、胎蔵寺)油木(石原組、衣木組、中組、門平組)
20(水)	亀谷のうち 五郎丸 五箇のうち 矢谷を除く	予備日(やむを得ず、指定の日に申告相談ができない方)	新市のうち 殿垣内、西町、市原南	20(水)	石谷、下金田	帝釈未渡、帝釈始終	大屋(大屋大戸、塩田、下本谷、本谷陽、本谷)高尾(下高尾)
21(木)	上領家 中領家	小和田南	和南原のうち 深石、隣組、和南原開拓	21(木)	元恒、出雲石	帝釈山中、帝釈宇山	大屋(寺谷、三田、二本橋、黒谷上、黒谷下、上今西、今西住宅)高尾(上高尾、植木)
22(金)	下領家、上市	小和田東	和南原のうち 水谷、寸為、貝崎	22(金)	宮下、宮下ハイツ、大久保	森	八鳥(八日市上、八日市下、清正、隠地、日南、小原谷)
25(月)		小和田北、絞り	和南原のうち 篠原、三沢、奥三沢	25(月)	中郷、福祉村、深屋	川鳥、保田	八鳥(重国谷、法京寺、内京、奥八鳥)中迫
26(火)	稲草西、木屋	福田上	岡大内	26(火)	宮沖、永田市場、大塩	田黒、菅、受原	簡易申告日(西城、大佐、中野地域で給与・年金所得のみの人)
27(水)		予備日(やむを得ず、指定の日に申告相談ができない方)	高暮	27(水)	池津、矢淵、湯木市場	竹森、千鳥	平子(奥名上、奥名下、中平子、土井原)三坂(上市場、下市場)
28(木)	全域	福田下	中門田	28(木)	永石、永沢、一日市	内堀、小串	平子(竹原上、竹原下、竹之河内、馬場瀬、丑之河)三坂(三坂中東、三坂中西、岩祖)
3/1(金)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	元常	上里原	3/1(金)	伊与谷、岩根、川東、藤根	小奴可(川より西)、塩原	中野(下今西、有田、本郷、一日市、亀崎、宮の段)
4(月)		比和谷	奥門田	4(月)	竹地本谷、芦原	小奴可(持丸・板井谷・川より東)加谷	中野(兼利、胎蔵寺、荒植住宅、中野住宅、西城病院、小原、大原山)
5(火)	全域	比和上、比和中、比和下	下門田	5(火)	禎原、麻志、落合、真金原	栗田(中区・北区)	簡易申告日(西城、大佐、中野以外の地域で給与・年金所得のみの人)
6(水)		予備日(やむを得ず、指定の日に申告相談ができない方)	下湯川のうち 下湯川中、下湯川下	6(水)	大佐古、原畑、大月市場	栗田(東区・南区)	栗(栗上、栗中、栗沖)熊野(別所、田鋤、梶谷)
7(木)		布見	下湯川のうち 尻無、土居	7(木)	岡組、上組、皆原	久代	栗(栗下、大戸1~2)熊野(長者原、下尺田、中尺田、上尺田)
8(金)		永原	上湯川のうち 俵原・餅実、笹谷	8(金)	日南、吉木	東城	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)
11(月)	予備日 (やむを得ず、指定の日に申告相談ができない方)	山王	上湯川のうち 郷原、上湯川中	11(月)	向往	川西(宮平、比奈、上市、新丁、川西下)	西城(横町1~2、本町、中町)小鳥原(一の組、地明)
12(火)	※予約制 希望日の前日までに、 総領支所市民生活係へ電話 などで予約をしてください。 ☎0824-88-3063	石ヶ原、越原		12(火)	木原後庵、宮内市場	川西(陰地、上記以外)	西城(十日市上・中・下、明神町1~3)小鳥原(仲仙道、保賀谷、坂根)
13(水)		予備日(やむを得ず、指定の日に申告相談ができない方)	予備日(やむを得ず、指定の日に申告相談ができない方)	13(水)	桑垣内、中組、大草黒谷	川東(久松、下1~6)、福代	大佐(五日市1~3、五日市中、中央区、五日市上)福山
14(木)		事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	14(木)	田口、熊谷、紙谷	川東(上記以外)	大佐(松が平上、松が平下、大佐上、大佐下、大佐沖)
15(金)				15(金)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)	事務整理日 (申告書の再提出・補完など)

子育て支援の充実に向けて 笑顔が広がる庄原市子ども未来広場

「あんしんが実感できる子育て支援のシンボリックな空間として、中心市街地に整備している庄原市子ども未来広場に、この広場に設置した「庄原子どもクリニック（小児科診療所）」と「わらべ保育室（病児病後児保育施設）」は、昨年7月の開業から半年が過ぎました。庄原子どもクリニックは、将来に向けた小児医療の維持が心配される中、本市での勤務経験がある小児科医師を迎えることができ、実現しました。利便性の良い場所もあり、平日の夕方や土曜日（午前中）も診察が受けられるため、

保護者の皆さんから、「とても助かっています」との声をいただいています。わらべ保育室は、市内で初めての病児・病後児専用の保育施設で、子どもが病気のとき、また、回復途中で心配なときでも、この施設を利用することで、保護者の皆さんが安心して仕事をすることが出来ます。さらに、この広場の一画で、本年春の利用開始を予定する「庄原ひだまり広場（庄原子育て支援施設）」の移転整備を進めています。



庄原子どもクリニック

- 診療時間
月・火・木・金曜日：9時～12時および14時～18時
水曜日：9時～12時 土曜日：9時～13時
- 休診日 日曜日、休日および年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

わらべ保育室

- 定員 4人
- 開所時間 8時30分～18時
- 休所日 土・日曜日、休日および年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
- 利用料 2千円/日（昼食、おやつ、飲み物は持参）
- 利用方法など
利用には事前の登録、庄原子どもクリニックでの診察が必要です。前日の開所時間内または当日の11時まで（※）に予約のうえご利用ください。※今月から、「9時まで」から「11時まで」に変更しました。

最初は不安もありました。今は安心して利用しています。



吉田 八重美さん（新庄町）
吉田 悠馬さん

子どもの幼稚園入園が決まったのをきっかけに、仕事を始めました。転勤族で、子どもが病気のときなどに世話をしてくれる人が近くにいないため不安もありましたが、ちょうど仕事を始めたこ

ろに、庄原子どもクリニックとわらべ保育室が開設されました。職場の上司の理解があり、子どもが病気のときにはよくしていただいていたのですが、甘え続けることもできないので、そんなときにはわらべ保育室を利用しています。

利用後には、食事を取ったり薬を飲んだりしたときの様子を細かく伝えていただくなど、親身になって、きめ細やかに対応をいただいています。庄原子どもクリニックの医師と看護師の回診も安心して利用させていただいています。

家庭的な雰囲気の中で過ごせるよう努めています。



わらべ保育室の皆さん

わらべ保育室では、病気のお子さんや保護者の皆さんに安心して利用していただくため、児童の年齢や症状に応じ

た部屋での受け入れを行っています。また、室内の温度や湿度に配慮し、換気や衛生管理の整った環境の中でゆとりと休養できるように心掛け、好きな遊びをしながら過ごせる生活の場を用意しています。お子さん一人一人に興味を持ってもらえる保育メニューを考え、体調や表情、乳幼児の言葉に出せない思いにも寄り添いながらサポートしています。クリニックが隣接していることで、医師と看護師の回診もあり、安心して過ごすことができます。迎えの時にはお子さんの一日の様子や活動内容をお知らせしています。

庄原ひだまり広場の移転整備を進めています

庄原ひだまり広場（庄原子育て支援施設）は、子育て家庭の相談や交流の場として備後庄原駅舎内に設置されていますが、現在の建物は、庄原駅周辺土地区画整理事業に合わせて大規模な改修を行い、交流施設として利用することとしています。

このため、庄原ひだまり広場を、庄原市子ども未来広場に移転整備し、他の施設との一体的な活用を図ります。



イメージ図



イメージ図

問い合わせ 児童福祉課児童福祉係 ☎0824-73-1192 / 保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

市職員の給与などを公表

総務課人事秘書係 ☎ 0824-73-1125

1 職員の給与の状況

(1) 平成29年度の人件費（普通会計決算）

住民基本台帳人口 (平成30年1月1日)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 (B/A)
36,275人	305億9,300万円	5億5,814万円	39億4,559万円	12.9%

(注)金額は万円未満を四捨五入。

(2) 平成29年度の職員給与費（普通会計決算）

職員数A	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
460人	16億427万円	3億1,706万円	6億3,613万円	25億5,746万円	556万円

(注)職員数は平成29年4月1日現在の数。職員手当には退職手当を含まない。金額は万円未満を四捨五入。

(3) ラスパイレス指数（一般行政職）

区分	平成28年度 (4月1日時点)	平成29年度 (4月1日時点)
庄原市	96.8	97.3
全国市平均	99.1	99.1

(注)

- ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100として、庄原市職員の給与水準を比較した数字。
- 全国市平均は政令指定都市を除いた数値。
- 平成30年度の指数は現時点で未公表。国の公表後、市ホームページに掲載。

(4) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額（一般行政職）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
庄原市	41.7歳	312,702円	336,823円
広島県	43.7歳	339,834円	382,615円
国	43.5歳	329,845円	410,940円

(注)

- 「平均給料月額」とは、平成30年4月1日現在の職員の基本給。
- 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養、住居、管理職手当などの諸手当の額を合計したもの。

(5) 職員の初任給（平成30年4月1日現在）

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
庄原市	179,200円	151,500円
広島県	185,800円	151,500円
国	179,200円	147,100円

(6) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成30年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
経験年数10-15年	264,356円	235,100円
経験年数15-20年	306,033円	260,650円
経験年数20-25年	353,930円	316,133円

(7) 一般行政職の級別職員数

(平成30年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事	16人	4.2%
2級	主事	48人	12.6%
3級	主任主事	117人	30.7%
4級	主任	72人	18.9%
5級	係長級	84人	22.0%
6級	課長級	38人	10.0%
7級	部長級	6人	1.6%
計		381人	100.0%

(注)

- 給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。
- 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務。

「地方公務員法」および「庄原市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、庄原市人事行政の運営などの状況を公表します。(詳細は市ホームページに掲載しています。)

市の職員の給与は、国や他の自治体の職員の給与などを考慮したうえ「庄原市職員の給与に関する条例」などで定めています。

2 特別職の報酬など（平成30年4月1日現在）

区分	報酬月額など	期末手当
市長	860,000円	(29年度支給割合) 4.40月分
副市長	700,000円	
教育長	620,000円	
議長	410,000円	(加算の状況) 役職加算15%
副議長	355,000円	
議員	325,000円	

3 職員の任免および職員数

(1) 職員の採用状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

試験区分	採用者数
行政職	
一般事務	11人
技師(土木)	1人
保育士	3人
教育委員会指導主事	2人
医療職	
看護師・准看護師	5人
計	22人

(2) 職員の退職の状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	市長事務 部局など	西城市民 病院	計
定年退職	5人	2人	7人
普通退職	8人	3人	11人
合計	13人	5人	18人

(3) 部門別職員数（平成30年4月1日現在）

部門	区分	職員数		対前年 増減数	
		平成29年度	平成30年度		
普通会計部門	一般行政部門	議会	6人	6人	0人
		総務	137人	136人	△1人
		税務	26人	25人	△1人
		労働	0人	0人	0人
		農林水産	45人	42人	△3人
		商工	18人	19人	1人
		土木	57人	53人	△4人
		民生	106人	112人	6人
		衛生	28人	28人	0人
		計	423人	421人	△2人
		教育	37人	37人	0人
	警察	0人	0人	0人	
	消防	0人	0人	0人	
	小計	460人	458人	△2人	
会計営 部企業 等	病院	72人	70人	△2人	
	水道	15人	19人	4人	
	下水道	10人	10人	0人	
	その他	34人	34人	0人	
小計	131人	133人	2人		
合計		591人 [847人]	591人 [847人]	0人 [0人]	

(注)1.職員数は一般職に属する職員数。2.[]内は条例定数。

平成30年度
庄原市自治振興区
活動促進補助金事業
10事業を採択

自治定住課自治振興係 ☎0824-73-1209

自治振興区が取り組む地域課題の解決や、地域づくりなどを支援する「庄原市自治振興区活動促進補助金」の本年度採択事業を、審査会による審査を経て決定しました。8自治振興区10事業が採択となり、地域の特色を生かした事業展開が期待されます。

それぞれの事業は、地域の将来像や課題解決に向けた取り組みなどをまとめた「地域振興計画」に基づき、自治振興区の皆さんの創意工夫により実施されるものです。

平成30年度庄原市自治振興区活動促進補助金採択事業一覧

地域	振興区	事業名	事業内容	補助金交付決定額
庄原	庄原	地域の歴史文化の継承事業	地域に現存する歴史的な資産を収集整理し、歴史マップ・歴史資料集・歴史パネルを作成することで、歴史文化資産を後世に継承し、地域の活性化を図る。	1,408,000円
		地域における「シルバーリハビリ体操」の普及活性化事業	新道会館にパイプ椅子を整備し、「シルバーリハビリ体操」の定期開催回数の増加を図り、高齢者の健康増進と介護予防に努める。	139,000円
	山内	地域福祉拠点および緊急避難箇所整備事業	高茂公民館にテレビを設置し、難視聴地域を解消するためのアンテナ工事を行い、緊急時の避難所としての施設機能の充実を図るとともに、DVDプレーヤーと椅子を整備し、自治会活動の活性化を図る。	467,000円
西城	西城	ふれあい水車改修事業	地域文化の伝承施設として開放していた大佐村の水車小屋を改修し、体験型修学旅行の推進・拡大や伝統文化の継承など、利用促進を図り地域の活性化につなげる。	434,000円
	八銚	八銚自治振興センター2階活用事業	八銚自治振興センター2階に空調設備を整え、交流事業の充実・くつろぎの場としての活用を図り、施設の利用促進および交流人口の増加による地域の活性化につなげる。	1,315,000円
東城	小奴可の里	小奴可の里特産品開発備品整備事業	新たな味噌加工機を整備し、特産品である味噌の生産量の増加を図り、原材料の栽培による休耕田の活用と地域経済の活性化につなげる。	1,027,000円
	田森	内名駅活用交流事業	秘境駅として全国ランキングでも上位となっている内名駅の記念シートと缶バッジを製作し、地域内外住民との交流による地域の再生を進める。	116,000円
口和	口和	永田いきいき広場公園整備事業	地元自治会の子どものための遊び場・住民の憩いの場として利用されてきた永田いきいき広場に遊具を設置し、地域コミュニティの醸成を図る。	1,721,000円
		口和自治振興区文化財マップ作成事業	口和地域の文化財マップを作成し、広く地域住民に周知・啓蒙することで、郷土愛を深め、将来を見据えた地域づくりにつなげる。	264,000円
比和	比和	古頃地域集会所活用事業	古頃集会所にフェンス・照明を設置し、倉庫を改修することで、より安全に利用できる施設とし、住民の交流促進を図る。	1,591,000円

補助金交付決定額合計 8,482,000円

平成29年度庄原市自治振興区活動促進補助金の活用状況

山内自治振興区「歴史的資源を活用した地域づくり事業」

山内自治振興区は、郷土愛を深め、地域の活性化につなげていくために補助金を活用し、山内自治振興区内の歴史的資源である甲山城の歴史や史跡を基にした歴史マップおよび冊子の製作と、甲山城跡への来訪者に向けた城跡の説明看板を設置しました。

作製した冊子とマップは地域の子どもたちや自治振興区内全戸に配布され、設置した看板は甲山城祭りでの説明案内で利用されるなど、郷土史への興味を深め、郷土愛を育むことにつながりました。

今後、甲山城跡への来訪者、交流人口の増加や地域の活性化につながることが期待されます。



国民健康保険(70歳以上)・後期高齢者医療制度へご加入の方の高額療養費(外来年間合算)

外来診療の自己負担額が年間を通して14万4千円を超えたとき、
超えた額を支給します

手続きが必要な方へは、12月中旬ごろに申請案内を送付しています。ただし、「合算する期間中に医療保険の異動があった方」については、対象者であっても申請案内が届いていない場合があります。

対象者
70歳以上(65歳以上で障害認定により後期高齢者医療制度に加入している方も含む)の高額療養費の見直しにより、年間を通して高額な外来診療を受けている方の負担が増えないよう、平成29年8月診療分から自己負担額の年間上限の制度が設けられました。

対象者
平成30年7月31日時点で高額療養費の自己負担限度額の区分が「市町村民税課税一般」または「市町村民税非課税」世帯に該当する方
※負担割合が3割の方は対象となりません。

年間上限額

14万4千円
個人の外来診療の自己負担額を合算します。上限額を超えた額が外来年間合算の支給額となります。月ごとの高額療養費が支給されている場合は、そのうち外来診療分として既に支給された額を差し引いて計算します。

合算する期間

平成29年8月1日から平成30年7月31日までの間

申請に必要なもの

被保険者証、印鑑、振込口座を確認できる書類、本人確認できるもの

合算する期間中に医療保険の異動があった方

申請案内が届いていない場合があります。該当する方は以前の医療保険へ申請し「自己負担額証明書」の交付を受けてから外来年間合算の申請をしてください。



問い合わせ 保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155 国保年金係 ☎0824-73-1158

このコーナーでは、食材をはじめとする地域資源を活用した産業振興や、市内外からの来訪者による交流促進などにより、市全体が活性化していくための拠点となる施設の魅力について、施設長自らのリレーコラム形式で紹介していきます。

観光振興課観光振興係 ☎0824・73・1179

vol.06
「市の東の玄関口として、庄原の観光情報や味などを発信」
道の駅遊YOUさろん東城

道の駅遊YOUさろん東城は、中国自動車道東城ICのすぐそばに位置し、庄原市の東の玄関口として、県内はもちろん、山陰、遠くは関西方面から、大勢の方に利用していただいています。国定公園の帝釈峡・道後山・吾妻山や、東城3本桜など、東城町内をはじめとする市内の観光案内、食事の提供、特産品の販売など、笑顔でのおもてなしを心掛けています。

売店では、東城町内の特産品をはじめ、市内や隣接する市町からの商品などを多数販売しています。特に当社が開発した、東城町産の玄そば（殻を取っていないソバの実）を100%使った焼酎は、くせがなく、スッキリと飲みやすく仕上がっています。遊YOUさろん



東城だけの限定販売の逸品ですので、ぜひ一度味わってみてください。贈答品としてもお勧めです。

レストラン「もみじ」では、お肉が中心の地元野菜米を使った定番メニュー、日替りランチ、月替りメニューや各種ステーキなど、お客様の胃袋を満足させます。ボリュームのある「和風ステーキ定食」、新当地グルメの「比婆牛丼」は人気がありお薦めです。また県北には珍しい鉄板焼きステーキコーナー「雄橋」もあり、シェフが目の前で焼いてくれる最高級和牛ステーキの味をお客様を笑顔にさせます。

別棟のそば処「天咲」では、東城町の玄そばを使い、製粉から製麺まで自社で行うので、挽きたて、打ちたて、湯がきたての絶品のそばを提供でき、お客様から大好評です。春の桜、秋の紅葉の観光シーズンはもちろん、いつでも、ドライブの休憩地点に、そして買い物や食事にどうぞお越しください。

従業員の笑顔のサービスは、庄原一番!!お待ちしております。

道の駅遊YOUさろん東城
支配人 名越輝二

母子保健
だより

市内の子育てサークルなど紹介⑨

口和子育て支援センター

保健医療課健康推進係
☎0824・73・1255

皆さん、庄原市内の子育てサークルをご存知ですか。仲間づくりをし、悩みを相談し合うことで、不安になりがちな育児が少しでも楽しくなるかもしれません。本年度の母子保健だよりは、そのような仲間づくりの場である各地域の子育てサークルや育児広場をご紹介します!

今回は口和地域の「口和子育て支援センター」にインタビューを行いました。



家族・周りの人の協力、地域で子育て支援に関わる人の仕事などについての話をしました。

口和子育て支援センター

口和地域では、子育て支援センターのコーディネーターと支所の助産師・保健師が、毎月「子育て広場」を開催しています。子育て広場の主な参加者は、保育所入所前の乳幼児とその保護者です。

今回は、子育て広場参加者と口和学区小中学校の児童・生徒（口南小4年生・口北小3年生・口和中3年生）の交流会について紹介します。

事前に子育てコーディネーター・助産師・保健師が各学校で、赤ちゃんが生まれるまでの様子や

家族・周りの人の協力、地域で子育て支援に関わる人の仕事などについての話をしました。

交流会当日、児童・生徒は手づくりの絵本やおもちゃを用意して乳幼児を迎えてくれました。そして、抱っこしたり、身体計測で乳児の服を脱がせるのを手伝ったり、泣きやまない乳児をあやしたりしました。みんな悪戦苦闘しながらも、楽しんで体験をしていました。その様子を保護者の皆さんが笑顔で見守ってくれました。

後日、児童・生徒から「自分が生まれたときや子育て中の大変さが分かった」「赤ちゃんは温かくてかわいいな」などの感想をもらいました。これからは学校などと協力しながら、子どもたちに地域の子育て支援に関わってもらおう機会を持ちたいと思っています。

問い合わせ
口和子育て支援センター
☎0824・89・7070
月・金曜日（祝日は除く）9時～15時
口和支所地域振興室
☎0824・87・2112

安心・安全な毎日のために

正しい110番の利用をお願いします

▼毎年1月10日は「110番の日」です

事件・事故などが発生したとき、警察活動を迅速かつ的確に行うためには、皆さんからの適切な110番利用が大変重要です。

▼110番は緊急通報専用です

急を要しない各種相談などは、庄原警察署代表電話（☎0824・72・0110）や警察安全相談電話（☎#9110）などの各種相談電話を利用してください。

▼110番通報すると...

警察官が今いる場所を尋ねますので、自分の場所や目標物を伝えてください。また、「いつ発生したか」「犯人の特徴」「逃走手段・方向」などを質問しますので、落ち着いて話をしてください。

▼いたずら電話はやめましょう

いたずらや無言電話は、緊急を要する事件・事故などの通報の障害となりますので、絶対にやめましょう。悪質ないたずら通報は、検挙する場合があります。

庄原警察署 ☎0824・72・0110

「アンダー80作戦」の推進

広島県警察では、2019年も「アンダー80作戦（アンダー5作戦＋アンダー75作戦）」を推進します。

▼特殊詐欺被害5億円以下を目指す

「なくそう特殊詐欺被害アンダー5作戦」

▼交通事故75人以下を目指す

「なくそう交通死亡事故アンダー75作戦」

なくそう交通死亡事故 アンダー 75 作戦	なくそう特殊詐欺被害 アンダー 5 作戦
------------------------------------	-----------------------------------

「安全・安心なまちづくり」の推進

【犯罪防止対策の推進】

- ▼特殊詐欺被害防止対策の推進
- ▼子ども・女性対象の犯罪の抑止・検挙対策の推進
- ▼少年非行防止対策の推進
- ▼犯罪情報などのタイムリーな発信と効果的な広報啓発活動
- ▼防犯カメラの設置促進など「犯罪予防力の高い生活環境づくり」
- ▼万引き抑止対策の推進
- 【交通事故抑止対策の推進】
- ▼高齢者が関係する交通事故の抑止
- ▼交通事故実態に即したきめ細かな交通安全教育などの推進
- ▼交通事故抑止に資する交通指導取り締りの推進
- ▼安全で快適な交通環境整備の推進

子育て通信

あそびぶっ子

児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051

平成31年度庄原市放課後児童クラブ入会申し込みについて

放課後児童クラブは、学校の授業が終わった後や長期休暇などに留守家庭になる児童が、遊びや生活をする場です。1年ごとの申し込みが必要です。平成31年4月から入会を希望する方は、担当窓口までお申し込みください。

※長期休暇のみ利用を希望する方も、必ず受付期間内にお申し込みください。

【対象】 小学校新1～6年生の児童

【申し込み方法】 申込書に必要事項を記入のうえ、担当窓口に提出してください。印鑑が必要です。

※新1年生については、2月実施予定の各学校の入学説明会で書類を配布します。

※平成30年度に利用した方には、放課後児童クラブから書類を配布します。

【受付期間】

- ▼新2年生以上 2月1日（金）～28日（木）
- ※新1年生と新2年生以上の児童がいる場合は、一緒に申請してください。
- ▼新1年生のみ 2月1日（金）～3月4日（月）
- （土日・祝日を除く8時30分～17時15分）

その他ご不明な点は、下記の担当窓口にお問い合わせください。

庄原地域

- ▼庄原小学校放課後児童クラブ
- ▼東小学校放課後児童クラブ
- ▼板橋小学校放課後児童クラブ
- ▼永末小学校放課後児童クラブ
- 担当窓口 児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051

西城地域

- ▼西城放課後児童クラブ
- ▼美古登放課後児童クラブ
- 担当窓口 西城支所地域振興室（しあわせ館）
☎0824・82・2202

東城地域

- ▼東城放課後児童クラブ
- ▼小奴可放課後児童クラブ
- 担当窓口 東城支所市民生活室
☎08477・2・5131

口和地域

- ▼口和放課後児童クラブ
- 担当窓口 口和支所地域振興室
☎0824・87・2112

高野地域

- ▼高野放課後児童クラブ
- 担当窓口 高野支所地域振興室
☎0824・86・2115

比和地域

- ▼比和放課後児童クラブ
- 担当窓口 比和支所地域振興室
☎0824・85・3001

※その他の学区では放課後子供教室が開設されています。生涯学習課社会教育係（☎0824・73・1188）までお問い合わせください。



「いいいろ塗装の日」に奉仕活動

日本塗装工業会広島県支部が奉仕活動・11/16 No.6

11月16日を「いいいろ」と読ませる語呂合わせから、「いいいろ塗装の日」として、日本塗装工業会広島県支部北部地区による奉仕活動が行われました。

この活動は、広島県支部に加入している市内の塗装業者が、市の公共施設などをボランティアで塗装しているもので、本年は、子育て支援施設「東城こどもの館」の鉄棒や門壁、館内の内壁の塗り替えが行われました。

きれいになった施設で、子どもたちは元気に遊び、気持ちよく過ごしています。



▲東城こどもの館の内壁を塗装する会員の皆さん

地元食材を使って簡単料理

比和そばでガレット作り・12/5 No.8

比和中1年生10人が、比和産のそば粉を使ったガレット作りを行いました。ガレットとは、そば粉で作るクレープのようなもので、近年健康志向の食として注目度が高まっている料理の一つです。

まず初めに、そば処みのりの丸亀実朋さんが、実際に調理する姿を見せながら作り方を指導しました。生徒たちは、火加減や生地厚さなど、特に注意すべきポイントを教わった後、それぞれ調理を開始。そばの生地が焼けた香ばしい匂いが部屋中に広がり、「おいしそうな匂い、早く食べたい」と言いながら、楽しそうに作っていました。

ガレットを食べた生徒たちは、「家でも簡単にできるので、ぜひまた作りたい」と話していました。



▲ガレットの形を整えて最後の仕上げ

できることは自分たちで

ピザづくりに挑戦・11/7 No.5

総領保育所の年長組園児が、総領町の和田芳治さん宅でピザ作りに挑戦しました。園児たちは、和田さんから作り方を教わり、生地づくりからトッピングまでの工程を、自分たちで行いました。

生地発酵の待ち時間には、和田さんの案内で、地域にある市指定天然記念物の樹木などを見学し、紅葉する山々を散策しながら、自然を満喫しました。

発酵したピザ生地は、和田さんが石釜で焼き上げ、みんなでおいしく食べました。

園児たちは「生地をこねたり、伸ばしたりするのが難しかったけど、楽しかった」と話していました。



▲自分たちでトッピング

音楽で地域がつながる

第8回タモリミュージックコンサート・12/16 No.7

東城町の田森自治振興センターで、「音楽の輪を広げよう」をテーマに「第8回タモリミュージックコンサート」が開催されました。

本年度も市内の高校生や若者を中心とした12組のバンドと、ゲストの常井あゆみさんが出演し、次々に演奏を披露しました。演奏の合間には来場者を含め、デュエットカラオケ大会も行われました。また、地域の方が協力し、大判焼きやカレーなどのパザーを行い、ライブに食事と、会場全体でイベントを楽しみました。

副実行委員長の引田義道さんは「多くの方の協力でもっと良いイベントになった。今後も続けていけるようにみんなで頑張りたい」と話していました。



▲バンドの熱演に会場が沸いた

自信作を販売

小学校児童がりんごと大根販売体験・11/29 No.2

高野小4・5年生が「ふるさと体験学習」の一環として、育てたりんごと大根を道の駅たかのので販売しました。

児童たちが事前にポスターを作りPRを行ったことや、元気な声で来訪者に呼び掛けをしたことで、当日は販売開始と同時に長い行列ができ、約40分でりんご約300キロ、大根約200本が完売しました。

農家作業と販売を体験した中市莉音さんと長谷川七虹さんは「販売できるまで育てるのは思った以上に難しい作業が多く、農家の人はとても大変だと思った。販売の時は声を張ってお客さんへの呼び掛けを頑張った」と話していました。



▲販売の様子

節目でにぎやかに開催！！

第40回記念くちわ芸能祭・11/25 No.4

庄原市文化協会口和支部主催の第40回くちわ文化祭「芸能祭」が口和自治振興センターで開催されました。20団体が出演し、ダンスや日本舞踊などに加えて、ギターや琴などの楽器の演奏など多彩な内容でした。

本年は40回目の節目を迎え、10月には記念事業として書道や絵画などの作品展も行われました。また、前夜祭「くちわミュージックナイト」も行われ、口和自治振興区青年部がギターの演奏やダンスなどを披露しました。

今回は、40年を記念して、くちわ文化祭のキャラクターが募集され、40通余りの応募作品の中から、和牛がちくわの腹巻をしたデザインの「ちくわうしくん」が選ばれました。



▲参加者は演奏やダンスを楽しんだ

のろしでつなぐ 地域をつなぐ

第11回「狼煙」再現プロジェクト・11/23 No.1

庄原市のろしプロジェクト実行委員会による「狼煙」再現プロジェクトが行われ、10の自治振興区が参加しました。

このプロジェクトは、自治振興区がのろしのリレーを行うことで、人と人、地域と地域の絆づくりを探索するとともに、歴史を学び、地域を見直すことを目的としています。

当日は、庄原市役所本庁舎前の市民ひろばで伝令飛脚の出発式が行われた後、口和自治振興区を皮切りに、山内自治振興区までのろしがつながっていきました。のろしにあわせ各自治振興区によるイベントが開催され、プロジェクトを盛り上げました。



▲プロジェクトに参加した各自治振興区の皆さん

運転再開を前に清掃

JR 備後落合駅清掃活動・12/16 No.3

西城町にあるJR備後落合駅で、市内外の鉄道ファンや地元住民たち約20人が集まり清掃活動が行われました。今回の活動は平成30年7月豪雨の被害により運転を見合わせていたJR芸備線備後落合駅から備後庄原駅の区間が12月20日に運転を再開することにあわせて実施されました。

参加者たちは、駅前広場の側溝にたまった土の除去の他、待合室のドアや窓の拭き掃除、トイレの清掃などを行いました。

今回この活動の窓口となり参加を呼びかけたフリーライターのやまもとのりこさんは「遠くから大勢の方に来ていただけてうれしい。ピカピカになった駅にいっぱいの方が来て欲しい」と話していました。



▲待合室を清掃している様子

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

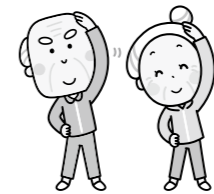
各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 2月21日(木)10時～16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部子ども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 2月14日(木)10時～16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 2月5日(火)・19日(火) 13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	西城 2月14日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	東城 2月7日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 2月12日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 2月14日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領 2月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 2月21日(木)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 2月21日(木)13時30分～15時30分	西城支所		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	高野 2月12日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和 2月14日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領 2月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	西城 2月8日(金)13時～16時	西城自治振興センター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	口和 2月22日(金)13時～16時	口和保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～15時45分	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」2月5日(火)・19日(火) 13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援 センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 2月7日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 1月22日(火)13時30分～15時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
身体障害者 補装具判定会	聴覚 2月21日(木)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
障害者相談員 定期相談会	庄原 2月18日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	知的	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	比和 2月5日(火)9時30分～12時	比和ふれあいセンター	身体・知的	

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	1月21日(月)、2月4日(月)・18日(月) 9時～17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	2月12日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

健康広場

冬の運動



冬に、私は
〇〇で歩く

総領支所地域振興室 専門員

繁藤 千由香

寒さが厳しい冬は、「運動不足」になりがちです。また、冬は寒さから身を守るために脂肪がつきやすく、年末年始の「食べ過ぎ」から「冬は体重が増える」という人が多いのではないのでしょうか。今回は、冬に効果的な運動と注意点についてお伝えします。

冬に運動する効果……「痩せやすい」

気温が低くなると、私たちの体は、内臓などを冷えから守ろうと、体温を平熱の36度に維持しようとします。そのために、体が熱を作り出すエネルギーをより多く使うため基礎代謝が上がります。この時期に運動することは、体脂肪が燃焼しやすく、運動の効果が出やすいということなのです。



冬に効果的な運動……「歩く」

マラソン、ウォーキング、ストレッチなど、お勧めの運動はいろいろありますが、今回紹介するのは「歩く」です。自分にあった歩き方で運動不足を解消しましょう。

外で歩く

家の周りを歩いたり、犬の散歩をしたりしてみましょう。少し早めのペースで歩くとさらに効果的です。



その場で足踏み

背筋を伸ばし、腕を大きく振って足を高く上げてリズムよく足踏みます。1回3分、1日3回で、脂肪燃焼効果が期待できます。初めは1回1分から始めてみてください。



座って足踏み

いすに腰掛けて腕を大きく振り、足踏みます。立ってする足踏みと同様の効果があります。膝への負担が少なく、さらに、座ることで体が安定するため関節を大きく動かすことができるので効果的です。



お尻で歩く

いすに腰掛けた状態で、歩くように腕を振り、お尻を交互に持ち上げながら座面を前後に4歩ずつ移動します。骨盤の矯正や腰痛予防にも効果的です。



冬に運動するときの注意点

防寒対策

急な温度変化が危険なので、外で運動するときは、防寒対策をしてウォーミングアップし、ある程度温まったところで上着を脱ぐようにしましょう。

ウォーミングアップ

寒さで筋肉が緊張しているので、急に体を動かすと怪我のもとです。運動前は筋肉をさすり、ゆっくり動かしながら関節や筋肉をほぐしましょう。

乾燥やウイルス対策

冬は空気が乾燥しているため、外での運動は、特に防寒や保湿などに注意が必要です。また、運動中は口呼吸になりやすく、喉からウイルスが侵入しやすい状態です。たくさんの人がいる場所ではウイルスの感染の可能性が高くなりますので注意しましょう。

水分補給

冬は空気の乾燥で体の水分が失われがちです。汗をかかなくても運動の後には水分を補給しましょう。

今月の「健康標語」入選作品
(健康標語は高血圧予防と糖尿病予防のための標語です)

入賞 「食べすぎや糖分塩分 ひかえめに」 まつき もえか 松木 萌夏

平成31年度広告主を募集します

名称	枚数	規格	広告	配布数量など	備考	
広報紙	※各月で枚数変動有	①縦45×横173 (mm)	1色	カラー	毎月 1万5500世帯	■掲載期間は月単位とし、連続3カ月以上で1割、7カ月以上で2割の広告料を割引 ■募集期間終了後も随時受け付け(掲載は申請の翌々月) ■カラー広告は裏表紙のみ ■応募多数の場合は市内事業者を優先し先着順
		②縦45×横85 (mm)	15,000円	30,000円		
ホームページバナー (市ホームページのトップページへのバナー広告)	5枚	縦50×横150 (ピクセル) ※形式: GIF、JPEG、テキストのいずれか (アニメーション可) ※容量: 5*キロバイト以下	5,000円/月	トップページ アクセス数 約2万5千件/月	■掲載は月単位・最長12カ月まで ■応募多数の場合は市内事業者を優先し先着順	
共通封筒 (市の全ての部署が市民のほか、国・県・その他行政機関などへ送付する文書などに使用する封筒裏面への広告)	長形3号	縦60×横100 (mm)	70,000円以上	7万枚	広告掲載期間は平成31年度中(ただし、封筒の在庫限り) ■広告の印刷は単色(濃淡のある原稿や写真入りの原稿は不可) ■応募多数の場合は市内事業者を優先し申込額の高い順	
	角形2号		35,000円以上	3万5千枚		
納税通知用封筒 (平成31年度に使用する納税通知書などの通知用封筒裏面への広告)	2枚	縦65×横85 (mm)	1枚100,000円以上	10万枚	■広告期間は平成31年度中(ただし、封筒の在庫限り) ■広告の印刷は単色 ■応募多数の場合は市内事業者を優先し申込額の高い順	
母子手帳 (母子手帳交付時の袋へ同封する広告)	4枚	A4用紙1枚 (両面印刷可)	5,000円/年	約250人	■配布期間は平成31年度中 ■応募多数の場合は市内事業者を優先し先着順	

平成31年度募集期間: 2月1日(金)~20日(水) ※広報紙・ホームページバナーは随時募集しています。
 ※市税を滞納している方の広告は掲載できません。
 ※その他、市営バスや公用車など随時広告を募集しています。
 詳細は市ホームページ(<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/government/zaisei/cat01/>)をご覧ください。

問い合わせ 財政課理財係 ☎ 0824-73-1202

催し

スノーフェスタ in くちわ

雪を楽しくさまざまなイベントを開催。そりすべりジャンプ大会などでは、景品も用意しています。昼食には、うどん、おでん、おにぎりが、おやつタイムにはぜんざいが振る舞われます。
とき 1月27日(日) 10時~
ところ 金尾原元スキー場(口和町宮内)
参加費 1人2千円(体験料・昼食代含む) ※未就学児無料
内容 かまくら作り・雪だるま作り・そり遊び・そりすべりジャンプ大会・雪中宝さがしなど
問い合わせ スノーフェスタ in くちわ実行委員会事務局(庄原市観光協会口和支部) ☎ 0824・89・8985



雪合戦ひろしま2019 in高野



西日本最大規模の「スポーツ雪合戦」。日本雪合戦連盟の公式ルールに則り、1チーム7人の選手が、コート内のシールドに身を隠しながら相手の選手めがけて雪球を投げる白熱した戦いを繰り広げます。選手だけでなく観戦も楽しめる大会です。
2日目には第2回となる「しょうばら鍋・1グランプリ in 雪合戦」を開催するほか、雪中宝探しや雪上バナナボート乗船会などイベントが盛りだくさん。お楽しみ満載の白銀の世界へ、ぜひお越しください。
とき 2月2日(土)・3日(日)
競技開始 1日目 12時45分
 2日目 9時45分
ところ 庄原市高野スポーツ広場
問い合わせ 大会実行委員会事務局(高野支所地域振興室内) ☎ 0824・86・2113

おやこでたのしみジャズコンサート無料招待

「世界中のこどもたちが「にじ」など世代を超えて愛される名曲を本格ジャズライブで! シンガーソングライター、中川ひろたかとMGQ(モダンギャグカルテット)がお届けします。三代でお楽しみください。
事前に申し込みが必要です。
とき 3月10日(日) 13時~14時30分
ところ 庄原市民会館
主催 広島県・庄原市
申し込み 1月7日(月)から開始。イチャちゃんネット申込フォームから申し込んでください。 <http://www.ichachan.or.jp/>
問い合わせ (公財) ひろしまこども夢財団 ☎ 082・212・1007

募集

国有林モニター募集

国有林の事業運営などについて、国民の理解を深めるとともに、意見や要望を国有林野行政に反映するため、国有林モニターを募集します。
任期 4月1日~平成32年3月31日まで

月31日まで

募集対象 県内在住の成人で、森林・林業および国有林に関心のある方。ただし、国会および地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、平成28年度から30年度まで3年間連続して国有林モニターをしていた方を除く。募集の詳細は、近畿中国森林管理局ホームページをご覧ください。
応募期間 1月31日(木)まで
問い合わせ 近畿中国森林管理局企画調整課林政推進係 ☎ 06・6881・3406

吉本新喜劇メンバーと共演してみませんか

庄原市民会館は、2月23日(土)開催予定の「宝くじふるさとワクワク劇場」に出演いただく方を募集しています。
 宝くじふるさとワクワク劇場第2部「ほのぼののこメディア劇場」は、吉本新喜劇メンバーと公開オーディションで決定した地元の方々が共演します。
【宝くじふるさとワクワク劇場】
 第一部お笑いオンステージ
 第二部ほのぼののこメディア劇場
とき 2月23日(土)
開演 14時(開場13時30分)

ところ 庄原市民会館

入場料金 2000円(当日券2500円)
 オーディションは、2月2日(土)14時から、庄原市民会館で行います。司会進行は、マヂカルラブリーです。
出演者応募期間 1月18日(金)まで※当日消印有効
応募方法 氏名(ふりがな)・住所・電話番号・性別・年齢を明記し、ハガキかFAX、メールで応募してください。
 *年齢、性別などの制限は一切ありません。
 *応募の際に提供いただいた個人情報、本イベントに伴う諸連絡以外に利用することはありません。
申し込み 〒727・0013 庄原市西本町二丁目17番15号 庄原市民会館宝くじオーディション係
 FAX 0824・72・4256
 メール shobara-acc@aroma.ocn.ne.jp



その他

三次消防署甲奴出張所 移転のお知らせ

主要地方道吉舎油木線道路改良事業に伴い、三次消防署甲奴出張所が移転し、次のとおり業務を開始します。
業務開始日 2月1日(金)
新住所 三次市甲奴町西野40番地1(三次市役所甲奴支所隣)
電話番号 0847・67・2282
問い合わせ 備北地区消防組合消防本部総務課 ☎ 0824・63・9573

県営住宅入居者募集

庄原市内の県営住宅のうち、新たに空き家が生じた住宅の入居者を募集します。
受付期間 1月31日(木)~2月4日(月) ※最終日消印有効
受付時間 8時30分~17時
問い合わせ・申し込み 広島県ビルメンテナンス協同組合 県営住宅管理グループ(三次市十日市中一丁目3・36 向田ビル1階) ☎ 0824・62・6575

償却資産(固定資産税)の申告を!

償却資産とは、会社や個人で工場や商店などを経営している方、駐車場やアパートを貸し付けている方などが、事業のために用いる構築物・機械・器具・備品などの事業用資産です。この償却資産も固定資産税の課税対象になります。
 対象の償却資産をお持ちの方は、1月1日現在所有している償却資産の内容(取得年月、取得価額、耐用年数など)について、1月31日(木)までに申告してください。前年まで

太陽光発電設備も申告が必要です!

【申告が必要なもの】
 ▼法人および個人事業者が設置した太陽光発電設備
 ▼個人が設置した発電出力10キロワット以上の太陽光発電設備
申告・問い合わせ 税務課資産税係 ☎ 0824・73・1144

国営備北丘陵公園だより

冬咲きぼたん展

1月19日(土)～2月24日(日)開催!
2月24日(日)は無料入園日(入園料・駐車料無料)
※月曜日(祝日の場合は翌日火曜日)は休園日

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(http://www.bihoku-park.go.jp/)



冬咲きぼたん

冬咲きぼたん展

公園の冬の風物詩「冬咲きぼたん展」を開催します。冬に咲くように特別に育てたぼたんの鉢植えを展示します。冬景色に咲き広がる華やかな彩りをお楽しみください。

このぼたんは、通常は4月～5月に咲くぼたんを低温庫に入れて開花時期を調整し、冬季に開花するように育成されたもので、島根県の大根島で生産されています。展示に際し、冬囲い「葉のコモ」をかぶせ、風情のある情景を作り出します。雪をまとった様子は一段と風情があります。

開催期間

1月19日(土)～2月24日(日)
※月曜日(祝日の場合は翌日火曜日)は休園日

ところ

ひばの里 さとやま屋敷



冬咲きぼたん展

在宅高齢者家族介護特別慰労金

支給対象者

市内に住所があり、申請年度の市民税が非課税の世帯で、次の要件全てに該当する高齢者と同居し、在宅で介護している方。

【該当要件】

①市内に住所があり、居住している人
②要介護4または5の認定を受けている人
③在宅で介護を必要とする状態にある人

支給対象者

市内に住所があり、次の要件全てに該当する高齢者と、平成30年8月1日～平成31年1月31日の間、同居し在宅で介護している方。

【該当要件】

①市内に住所があり、居住している人
②要介護4または5の認定を受けている人
③在宅で介護を必要とする状態にある人

支給額

在宅高齢者一人につき月額5千円(医療機関や介護保険施設などに月の初日から終わりで入院・入所していた月は除く)

申請期間

2月1日(金)～21日(木)

支給時期

3月下旬に、ご指定の口座へ振り込みます。

返還へ 世代を越えてつなぐ声

政府は、毎年2月7日を「北方領土の日」と定め、国を挙げて北方領土返還要求運動を進めています。私たち一人一人の声を結集し、みんなで協力し合って北方領土の早期返還を実現させましょう。

問い合わせ

北方領土返還要求運動広島県民会議(広島県環境県民局県民活動課内)
☎ 082・513・2740

高速道路沿いの支障木などの伐採にご協力を

中国道・尾道松江線では、冬季の降雪などにより高速道路区域外から樹木・竹などが倒れ込み通行に支障を来すことがあります。高速道路内への倒れ込みの恐れがある樹木や竹などは、土地所有者が伐採していただくようお願いいたします。倒木や倒竹などによる事故が発生した場合は、所有者責任が問われる場合があります。また、高速道路の通行に支障となる樹木や竹などの倒れ込みを発見した場合は、通行の安全確保のため、道路管理者で伐採・排除することがあります。ご協力をお願いします。

家畜を所有している人は県へ飼育状況の報告を!

畜産業に限らず家畜を所有している方は、2月1日時点で飼育している家畜の頭羽数、衛生管理状況を広島県に報告することが義務付けられています。報告の対象となる家畜は、牛・水牛・鹿・馬・羊・山羊・豚・いのしし・鶏・その他家畜類です。飼養者へは広島県北部畜産事務所から調査表などが送付されますので、忘れずにご回答ください。

※土地所有者が伐採する際に高速道路への影響が懸念される場合は、道路管理者にご相談ください。

問い合わせ

●中国道について
NEXCO西日本
三次高速道路事務所
☎ 0824・62・5135
●尾道松江線について
国土交通省
三次河川国道事務所
☎ 0824・63・4121

備北イルミ

1月14日(月・祝)まで備北イルミを開催しています。ぜひお越しください。

開園時間

9時30分～21時
※入園は20時まで
※期間中1月7日(月)の開園は14時

点灯時間

17時30分～21時
※入園は20時まで

とんど焼き

無病息災を祈願して、園内を装飾していた正月飾りを豪快にたき上げます。先着50人にせんざいと甘酒を振る舞います。

とき

1月14日(月・祝)
12時点火

ところ

つどいの里 スポーツ広場



とんど焼き

節分料理のおもてなし

節分にちなんで、「いり大豆」「こんにやく料理」「いわし料理」を振る舞います。

とき

1月19日(土)～2月11日(月・祝)
ひばの里 さとやま屋敷

豆餅つき

いった黒豆の風味が香ばしい「豆餅」をつきます。先着100人につきたてのお餅を振る舞います。

とき

1月20日(日)・27日(日)
13時～(無くなり次第終了)

ところ

ひばの里 さとやま屋敷
※イベントの詳細は、電話または公園ホームページにてお問い合わせください。

▼節分料理のおもてなし



▼豆餅つき



相線空家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

広島北部司法事務所
〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのネットワークで、皆さまの大切なお住まいをより快適にするお手伝いをしています。

0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

「この社会あなたの税がいきている」

インターネットで申告・納税できる

e-Tax (国税電子申告・納税システム) **利用推進運動中**
http://www.e-tax.nta.go.jp

公益社団法人 **庄原法人会**

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)
HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

人の動き（庄原市の人口）
平成30年11月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 35,575人（前年比-771人）
男 16,923人（前年比-328人）
女 18,652人（前年比-443人）
世帯数 15,613世帯（前年比-158世帯）
【うち外国人】人口 387人（前年比+13人）

市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●債権収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

1月・2月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
※内科・中学生以上のみ診療
☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）

●東城地域

1月20日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
27日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
2月3日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
10日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
17日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
とき 2月9日(土) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで
<http://kunchi-ichi.jp/information.html>

広報日記
▶あけましておめでとうございます。昨年の1月号の広報日記でも、なるべく分かりやすく皆さんにお知らせできるように頑張ると誓いましたが、本年も思いは同じです。読んでいただいている方に喜んでいただけるような広報紙づくりを目指します。④
▶あけましておめでとうございます。本年も広報しょうばらをどうぞよろしくお願いたします。新年を迎え、私も気持ちを新たに頑張りたいと思います。⑤

食育コーナー
保健医療課 ☎0824-73-1255

庄原市食育ポスターコンクールを開催しました

市は、毎年市内の小学生を対象に食育に関するポスターコンクールを開催し、応募作品をショッピングセンターなどに展示しています。本年度は、「朝ごはんの大切さ」や「食べ物への感謝」、「野菜をたくさん食べよう」「バランスよく食べよう」など、「食育」「生活習慣病予防」をテーマにポスターを募集しました。ポスターを描くことを通して、家庭や地域、学校での食を身近に感じ、自分の身の回りの「食」について、家族と一緒に考えるきっかけになればと思います。

受賞作品
11月18日、カラダ・ココロすこやかフェスタ会場で表彰式を行いました！



【市長賞】
滝本 美羽(庄原小1年)



【議長賞】
森永 正義(庄原小1年)



【教育長賞】
永迫 蘭(庄原小3年)



【農業委員長賞】
財岡 琉偉人(庄原小5年)



【農業委員会女性委員特別賞】
森田 雄貴(西城小1年)



【食育計画策定推進委員賞】
久岡 瑠実(東小3年)



【食育計画策定推進委員賞】
田岡 千乃(東小5年)



【食育計画策定推進委員賞】
酒井 大輝(粟田小5年)

比和自然科学博物館 ☎0824-85-3005
開館：9時～17時（年末年始休館）

チョウの生態シリーズ(5)
ゼフィルスと呼ばれるチョウ(シジミチョウの仲間)



ギリシャ神話で、初夏のそよ風を運ぶといわれる神「ゼフィルス」の名を由来としたチョウの一群がいます。緑、青、オレンジなどの翅をきらめかせ、木々のこずえの間を飛び交う樹上性のシジミチョウの仲間です。

「ゼフィルス」はモンシロチョウ程度の大きさのチョウで、日本には25種が分布しており、県内では23種が確認されています。小さな島国に、これだけ多くのチョウの種類が分布するのは、理由があります。氷河期の間に繰り返された寒冷と温暖の気温の変化や、大陸との連結と分離という環境の変化により、さまざまな森林環境が存在していたことが大きな要因です。「ゼフィルス」はかつては学名でしたが、現在は学名としては使われていません。しかし、チョウ好きにとっては憧れのチョウであり、その語感の良さから、今も多くの人がこの名で呼んでいます。多くの「ゼフィルス」は6月から7月に発生しますが、森林に入ればどこでも見られるわけではありません。

チョウは種類によって発生する可能性のある地域や発生の時期も異なりますし、食樹の種類や飛翔する時間帯も異なります。そうしたチョウの生態の特徴を理解した上で、山へ入ると、比較的見つけやすいです。

博物館ではこれまで、シジミチョウの仲間を広島県の昆虫コーナーに32種を展示していましたが、1月から新たに「ゼフィルス」の23種を一つの標本箱にまとめて展示をしています。ぜひご覧ください。

吾妻山植物誌の発刊について
比和自然科学博物館設立65周年を記念し、吾妻山の植物調査を実施していました。この程調査の結果をまとめた「吾妻山植物誌」を発刊しました。近年新種として認定された「ヒバキンポウゲ」や広島県初記録の3種のシダ植物など861種が記載されています。



販売場所 比和自然科学博物館
比和町比和1119-1
販売額 2,000円

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話してください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 [月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間☎相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
庄原子ども美術館絵画教室作品展
とき 2月8日(金)～9日(土) 10時～16時
☎0824-72-5453
☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

1月・2月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
1月は都合により休講します。
▶展示・イベント
○里山の干支展
とき 1月31日(木)まで
ところ エントランスホール
○庄原実業高校アグリカンパニー
とき 1月12日(土) 10時～
ところ エントランスホール
【営業時間の変更】
3月末日までは17時に閉館します。
※朝どり市は通常通り16時終了

第96回ロビーコンサート
☎0824-73-1188

とき 1月28日(月)12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 遠藤さつき(ピアノ)、中畝みのり(ヴァイオリン)
演奏曲目 愛のよるこび(クライスラー)、ユーモレスク(ドヴォルジャーク)ほか
▶遠藤さつき…桐朋学園大学音楽学部ピアノ科を卒業。井口秋子、三浦みどり(ピアノ)に師事。ソリストとして数多くのコンサートやオーケストラと共演。広響定期ではモーツァルト、ベートーベン、ショパン、リストのコンツェルトを演奏。日本オペラ界の重鎮、砂原美智子氏の伴奏者としても活躍。
NHK-FM放送やテレビにも多数出演。洗足学園、エリザベト音楽大学、広島音楽高等学校のピアノ科講師を歴任。
▶中畝みのり…武蔵野音楽大学卒業。作陽音楽大学非常勤講師、広島交響楽団コンミスを経てブラハ国立音楽芸術アカデミーに3年間留学。
帰国後は、RCCラジオ音楽番組の担当や、社会人公開講座での多大な講演、日本各地で数十回に及ぶリサイタルや、チェコ、英国、韓国などで公演を行う。

教育
指導課

心を一つにして奏でる

第4回庄原市中学校合唱コンクール

11月13日、庄原市内全7中学校が一堂に会する合唱コンクールを庄原市民会館で開催しました。各学校が、課題曲「この星のどこかで」（作詞：和泉薫・作曲：赤尾暁）と自由曲の2曲を披露しました。ハーモニーや歌詞に込められた意味の表現に、各学校の特色や工夫がありました。

生徒は、「大きな舞台で緊張したが、気持ちよく歌うことができ」「仲間との絆が深まった」「一生懸命練習を積み重ねてきて、今まで以上に学年の結束力が上がった」など、自分たちの当日までの取り組みを振り返るとともに、お互いの合唱を称え合いました。来場者からは、「皆で同じ方向に向かって頑張る姿に感動した」「庄原市の発展に通じるものを感じた。これからも続けてほしい」など、生徒の一生懸命な姿に感動した声が多く寄せられました。

合唱後には、地元コーラスグループ庄原混声合唱団「ひびき」の美しい歌声がコンクールに花を添え、閉会式で、生徒と来場者全員で課題曲を合唱し、コンクールの幕を閉じました。参加した3年生の成人式では、再び心を一つにして課題曲を合唱する予定です。



最優秀賞 東城中学校



特別賞 庄原中学校

市民
生活課

いじめなんかじゃ、くたばるもんか!

庄原市人権講演会

12月4日、庄原市民会館で庄原市人権講演会を開催しました。

俳優の原田大二郎さんが「いじめなんかじゃ、くたばるもんか!」と題して講演。いじめを受けた息子や、教師、保護者との関わりなど、実体験をもとに話し、相手の立場に立った思いやりの心の大切さを来場者に語りかけました。

来場者アンケートでは、「原田さんの実体験の話で、真実味がある。年が経過したから話せることだと思う」「いじめから子供を守っていかうとする気持ちが強く伝わってきた。『相手の立場になること』を大切に生きていきたい」など多くの感想が寄せられました。



講演する原田大二郎さん

生涯
学習課

読書を軸に家庭教育を支援

庄原市家庭教育支援チームを設置



庄原市ならではの家庭教育支援チームの設置を宣言

市教育委員会は、読書を軸とした「家庭教育支援チーム」をこのたび設置しました。

この支援チームは、子育てに不安を抱える保護者の増加が社会的課題となっており、ことから文部科学省が進めるもので、庄原市では、読書活動を軸に、学校司書や読書ボランティア、子育て支援センターが連携して地域全体で子供を育てる環境をつくります。

11月27日には、庄原市田園文化センターで、20人の参加のもと、前回開催した意見交換会で発表があった「子育て中の家庭が参加できるイベントの開催」のアイデアを、参加者全体で深め、検討しました。

今後もチームメンバーを拡大しながら、読書の魅力や素晴らしさ、良さを知ってもらおうとともに、子育て家庭に寄り添える活動について考え、実施していきます。